

**I. 経営理念(企業ビジョン)**

みんなの生活を快適にします

**II-1. 企業概要**

【代表】代表取締役社長 野崎千尋  
 【住所】福岡県小郡市上岩田766番地  
 【電話番号】0942)72-0497  
 【主な事業】小郡市委託一般廃棄物収集運搬  
 【資本金】550万円  
 【売上高】3億6000万円  
 【URL】http://www.kyozeisen.co.jp

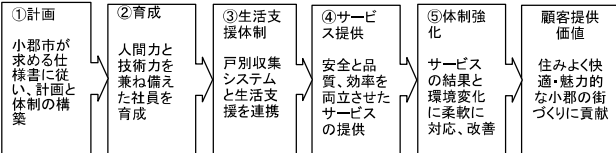
**II-2. 沿革**

・1966年 小郡町(当時)の清掃事業を受託(前身発足)  
 ・1999年 「グリーンザウルス」を自社開発  
 ・2009年 生活支援サービス「お仕事人」事業開始

**II-3. 受賞歴・認証・資格等**

・2013年 「おもてなし経営企業選」  
 ・2015年 「キャリア支援企業表彰2014」  
 ・2016年 「環境+つくり企業大2016」優秀賞受賞

**III-1. 内部環境(業務の流れ)**



業務の流れ	他社との差別化に繋がっている取組
①	BCPを作成し、小郡市と共有することにより事業継続性を高めている
②	OJTや資格取得支援、社内学習会等を積極的に実施
③	生活に関わるお困りごとを一手に引き受け、解決できる体制づくり
④	手厚い教育とICT機器の活用により安全・品質・効率を両立
⑤	社内マネジメントにより結果と環境から組織を柔軟に変化・改善
顧客提供価値	安心・満足・信頼の感動を与えるサービスと製品の提供

**III-2. 内部環境(強み・弱み)**

<p><b>【自社の強み】</b>                  新規事業を推進する開発営業部門                  社員の多能化が進んでいる                  人材育成システム                  高い市民満足度                  業界内においてICT活用が進んでいる</p>	<p><b>【自社の弱み】(経営課題)</b>                  学習・改善意欲を持つ社員の二極化                  生活支援サービスの品質は、なお改善の余地あり                  稼働運用されるマネジメントシステム整理の時期</p>
<p><b>【その理由・背景】</b>                  生活に関連するサービスとして親和性が高い                  経営者的な視点を持った社員を増やし、                  社員満足が顧客満足を創出するという理念                  市民からの支持が委託継続の暗黙的な条件                  業務合理化・改善においてICT活用は効果的</p>	<p><b>【その理由・背景】</b>                  本人の意欲に依る処が大きいもの、能力・                  機会を十分に活かし切れていない                  多様なサービスを提供するため、プロとしての                  技量を磨くための機会が不足                  マネジメントシステムが長年認識され続けて                  おり、独自に運用するノウハウがある</p>

**IV. 外部環境(機会と脅威)**

機会	取組の優先順位
『安全』は小郡市内の隅々を収集している当社に最も求められるものである	①
『確実』なごみの回収のため、体制とシステムを改善し続けることが当社の価値につ	②
コロナ禍により直接行えるサービス減少のなか、工夫と配慮次第で感動へつながり	③
脅威	取組の優先順位
お客様(小郡市民)から安全に関する不安が高まれば、委託契約の最大のリスクと	①
小郡市に代わって家庭ごみの収集を行うことが当社の使命であり、全うする必要が	②
サービスを行うにあたり、感染症には十分な対策が必要となる	③

**V. 今後のビジョン(方針・戦略)**

外部環境と知的 資産を踏まえた 今後のビジョン	① 危険運転・交通災害・労働災害を発生させない
	② 回収漏れの最小化
	③ より感動をいただけるサービスの実現
今後のビジョンを実現するための 取り組み	チーム及び委員会ごとの中期アクションプラン、活動計画等の計画を実施することでビジョン実現に近づく

**VI. 価値創造のストーリー**

知的資産 KPI	【過去～現在のストーリー】 (第36期・10期) 知的資産の活用状況	【現在～将来のストーリー】 (第39期・12期) 知的資産の活用目標
	<p><b>人的資産</b> 社員が退職時に持ち出す資産(ノウハウ、技能、経験など)</p> <p><b>構造資産</b> 社員の退職時に企業内に残る資産(システム、ブランド力、顧客など)</p> <p><b>関係資産</b> 企業の対外的関係に付随した全ての資産(販路、顧客、金融機関など)</p> <p><b>その他</b> 上記3分類に属さないもの(資金、設備など)</p>	<p>・開発営業部門による新規事業 ・他部門対応者4名、社員の多能化 ・他部門対応者4名、社員の多能化 ・外支的スタッフによる新規事業の展開</p> <p>・受託力 ・法規制遵守体制 ・信頼・ブランド力(市内) ・ノウハウ・廃棄事業の受注増</p> <p>・市民満足度調査で環境衛生係金(ごみ処理等)がNo1 ・経営者のネットワーク</p> <p>・情報発信力 ・広聴・広報力 ・財務力(健全な財務体制)</p>
KGI	<p><b>【現在】</b>                      売上高:約4億2千万円                      交通災害、労働災害、危険運転7件</p>	<p><b>【将来】</b>                      売上高:5億円                      交通災害、労働災害、危険運転0件</p>